

午後Ⅱ試験

プロジェクトマネージャ試験では、論述の対象とする“プロジェクト”を、各設問で問われている事項に対応して、経験と考えに基づいて説明することが重要である。設問アでは、“プロジェクトの特徴”の論述を求めたが、プロジェクトマネージャ（PM）としてプロジェクトをどのように認識したかを示し、以後の論述の起点となるものである。論述全体の趣旨に沿って、特徴を適切に論述してほしい。

問 1（他の情報システムの成果物を再利用した情報システムの構築について）では、再利用する成果物の状況の分析、再利用に当たっての方針の策定などについて、具体的に論述できているものが多かった。一方、設問が求めたのは、期待どおりの効果が得られるように、成果物の有効利用を図る上での課題を的確に捉え、プロジェクト計画に適切な対策を織り込むことであったが、問題が起きた後の対応に関する論述や、再利用に伴う修正作業の内容に関する論述など、プロジェクト管理の視点に基づく PM の対応としては不十分な論述も見られた。

問 2（情報システム開発プロジェクトの実行中におけるリスクのコントロールについて）では、プロジェクトの実行中に察知したプロジェクト目標の達成を阻害するリスクにつながる兆候、兆候をそのままにしたときに顕在化するリスク、リスクの予防処置、リスクが顕在化したときの対応計画について具体的に論述できているものが多かった。一方、設問が求めたのはプロジェクトの実行中の兆候であったが、プロジェクトの計画中に察知した兆候に関する論述や、すぐに対応が必要な、顕在化している問題を兆候と表現している論述も見られた。